



安心社会へ 新たなチャレンジ ～不易流行の体現で“必ずそばにいる 頼りになる存在”となろう～

2022年1月1日

連合長野会長 根橋 美津人

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。日頃は連合長野運動に対しましてご理解・ご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

私たちの命とくらしが危機にさらされ続けて2年が経過しました。連合長野30年の節目を迎えた第16期は、台風19号をはじめ度重なる自然災害への救援・支援、そして新型コロナウイルス感染拡大への対応と、大半の月日がこうした異例の事態とともにあったということになります。そして今、働く者・生活者の不安解消に資するため、with/afterコロナの社会像を描き、新たな安心と希望づくりに新たな一歩を歩みはじめた一方、依然として感染拡大に予断を許さぬ状況が続いています。

私たちの当たり前の日常は、すべての働く仲間の使命感に支えられています。「世界は誰かの仕事でできている」、改めて働くことの意味・意義を噛みしめながら、すべての働く皆さん方へ大変なご苦労とご奮闘に、心より敬意を表します。

しかし、「働くこと」「働くひと」を支える政治や社会システムは、この難局にあっても的確に機能・対処し得ないことが明らかになりました。その影響はより立場の弱い人に集中し、格差問題の深刻さとともに、セーフティネットの不十分さなど社会構造の脆弱さが露呈しました。さらに、コロナ禍以前から改革の必要性を訴え続けてきている、不安定雇用や格差、人口減少に伴う社会保障・財政・地域の持続可能性、民主主義の危機などの課題を顕在化させ、「カーボンニュートラル」や「デジタルトランスフォーメーション」等々、大きな社会変革の波も押し寄せてきています。

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた課題は山積していますが、その解決に向けた明確な答えが見いだせ

ていないことも、働く者のみならず社会全体を覆う不安の中心となっています。次なる時代の安心は、与えられるものでも、一方的に迫ってくるものでもなく、私たち自らが主体的に創り出していくものです。新たな時代を創り出していくにあたり、労働組合が傍観者で良いはずがありません。

「新たな職場課題・社会課題の解決に、労働運動はその役割を果たしているのか?」、「直面する多くの課題に、ただ立ち尽くしているだけで、働く仲間の安心を創り上げることができるのか?」。働く仲間の声に責任を持って対応する、これはいつの時代においても忘れてはならない労働組合組織の原型です。その重要性をよくわかっている私たち一人ひとりこそが、もっと頻繁に、粘り強く、あまねく社会に問いかけ行動に移していくことが欠かせません。

労働運動は新たな挑戦の入り口にあります。長年、私たちの取り組みは、職場の「中心的」な声を集め、産業の「代表的」な課題解決に力を注ぎ、家族や働き方の「標準的」なモデルを描き社会の健全性を問い、問題・課題は「概ねこの辺り」とすることで、運動や活動の正当性を高めてきました。しかし、私たちが再確認したことは、「働き方の多様化」をはじめとする現在の雇用・労働実態に、今までの取り組みや法体系では守ることができない、様々な制度・施策、セーフティネットが追い付いていない現実でした。

また同時に、ジェンダーや年齢、生活する地域、人々との接触が不可避な職種など、人それぞれの環境により、コロナ禍に対する感じ方や受け止め方、さらには、その影響が、大きく



異なる現実も浮かび上がりました。これらは今後一層、多様性が重視される社会を求める上で重要な警鐘となります。真に働く人の声が尊重される社会、私たちはその価値観を大切にしていかなければなりません。それは、働くことを軸とする安心社会であり、働く仲間をまもり、つなぎ、新たな価値を創り出す営みそのものです。

連合の政策に、運動に、組織力・発信力の発揮に、さらなる磨きをかける時です。いま私たちは、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」「頼りにされる存在」となるべく、職場や地域の中での位置づけをさらに高めていくことが求められています。働く

仲間の声を代表する存在として、職場、産業、社会、世界を変えていく原動力として、そして、労働運動の魅力を発信する拠点として、連合長野は構成組織・地域協議会とともにその役割を担っていきます。

時代の大きな転換点を迎えるこの1年、皆さんの結集をもって「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、今こそ「安心社会へ 新たなチャレンジ」を、ともに体現していきましょう。

本年も、連合長野に対する一層のご支援ご協力をお願いいたしますとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

新役員就任あいさつ

(敬称略)



連合長野副会長
岩崎 直一 (JAM甲信)

第33回定期大会にて副会長を仰せつかりましたJAM甲信シチズン労働組合ミヨタ支部の岩崎です。この間のコロナ禍により生活様式も働き方も大きく変わりましたが、

連合の役割を確り認識し、労働の価値を維持向上させるために働く仲間の思いを連合運動の中に見出していけるよう微力ながら精いっぱい務めてまいりたいと思います。よろしくお願い致します。



連合長野副会長
坂井 崇人 (電力総連)

この度、副会長を仰せつかりました長野県電力総連の坂井と申します。コロナ禍にあっても「働くことを軸とする

安心社会」の実現に向けて、連合長野に集う全ての皆さまと力を合わせ共に取り組んでいきたいと思います。微力ではありますが精一杯努めてまいりますので、皆さまのご支援ご協力をよろしくお願い致します。共にがんばりましょう!

みんなの安心を支える保障

こくみん共済

こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん(左)・ビットくんファミリー

子育てをがんばるパパとママを応援!
お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

- 入院保障は最高365日分、日額1万円!
- 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス「こども相談室」をご提供!

入院・手術・先進医療など医療に手厚い保障

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 先進医療の保障は最高1,000万円!
- 入院保障は1日目から、日額1万円!

入院・障がい・死にまで幅広くカバーする総合保障

総合 保障タイプ

月々の掛金 **1,800円**

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

- 死亡保障は最高1,200万円!
- 入院保障は1日目から、日額は最高5千円!

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、ラインアップから充実の保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

こくみん共済 NEWS

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

長野推進本部

(長野県労働者共済生活協同組合)

〒380-8710

長野市立町 978-2

☎026-235-6139



連合長野副事務局長
竹村 進(JAM甲信)

副事務局長に就任しましたJAM多摩川精機労組の竹村です。社会的責任のある連合を、多くの皆さんに知ってもらえるよう、地域協議会を中心とした地域に根差した活動に、全力で取り組んでまいります。地協活動活性化委員会、男女平等参画推進委員会、最賃対策委員会の担当となりましたので、今後も皆さんのご協力をお願い致します。



連合長野執行委員
湯本 憲正(自治労)

私が入職して間もない頃、偶然に県庁の渡り廊下で「ムシロ」を抱えていた中学の恩師に10年ぶりに会いました。恩師は教員を退職し組合専従役員として県当局との交渉に向かう途中であったことを後で知りましたが、その時の恩師の言葉が今も心の支えになっています。「仲間が働きやすいよう闘っているんだ」全ての働く仲間の皆さんが元気で働き続けられるよう微力ですが頑張ります。



連合長野執行委員
佐野 亮一(JAM甲信)

この度、連合長野執行委員に就任を致しましたJAM甲信の佐野亮一と申します。コロナ禍に直面している労働者・生活者に関する課題は山積しており、将来不安は払拭できていません。働くことを軸とする安心社会の実現のため、連合長野は労働者にとって“必ずそばにいる 頼りになる存在”となるべく務めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。



連合長野執行委員
赤羽 美咲(UAゼンセン)

この度、執行委員を仰せつかりましたUAゼンセンの赤羽美咲と申します。自分に来ることを少しずつではありますが、お役に立てるように精進して参ります。ライフワークバランスが整った環境を目指し、働く女性の視点を持って精一杯取り組みます。皆様ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



連合長野執行委員
寺島 優(自動車総連)

執行委員を仰せつかりました自動車総連長野地方協議会の寺島優と申します。若輩ではございますが、自動車産業で働く者の立場から連合運動に参画し、その一端を担えるよう、精進してまいります。皆さまのご指導ご協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



連合長野執行委員
綿貫 広紀(JP労組)

この度、連合長野執行委員に就任いたしましたJP労組の綿貫広紀と申します。連合の運動は多岐にわたっており、そのどれもが重要な取り組みです。依然としてコロナ禍での活動となりますが、連合運動を停滞させるわけにはいきません。すべての働く者のために、働くことを軸とする安心社会の実現のために、微力ではありますが精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い致します。



「住宅リフォーム」も住宅生協に お任せください！

家族みんなが快適に過ごせる住まいへ
あなたの住まいづくりを徹底応援！

長野県住宅生協リフォームのメリット！

- ①非営利団体の生協組織ですので、適正な価格で工事を実施！
- ②出資いただいた組合員様への事業提供なのでアフターケアは責任をもって実施！
- ③長年にわたって提携している施工業者および提携施工会社が安心で良質な工事を実施！
- ④リフォームアドバイザーおよび建築士がリフォーム相談(無料)や住宅診断を実施！



長野県労働者住宅生活協同組合

本部
TEL.026-234-0283

〒380-0838 長野市東町523 ろうきんビル7F jyusei@avis.ne.jp

松本事務所
〒390-0841 松本市港1丁目2-1
TEL.0263-88-5061

ホームページもご覧ください
[長野県住宅生協] [検索]
http://www.jyusei.jp/

まずはお気軽にご相談下さい

省エネ・エコ

外壁・屋根

バリアフリー

耐震・診断

快速水廻り

エクステリア



連合長野執行委員会
伊勢田 美幸(電力総連)

この度、連合長野執行委員に就任いたしました電力総連の伊勢田美幸と申します。微力ではございますが、電力関連産業で働く女性組合員としての視点を大切に、皆さまのご協力を頂きながら、精一杯取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。



連合長野執行委員
水石 謙二(情報労連)

この度、連合長野執行委員に就任いたしました情報労連長野県協議会の水石謙二と申します。働き方、働く環境が大きく変わっている中で、労働組合の重要性がさらに増えています。組合員一人ひとりが安心して働き続けられるよう、皆さまのご指導ご協力を頂きながら、連合長野の運動に取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。



連合長野執行委員
和田 満紀(フード連合)

この度、連合長野執行委員に就任いたしましたフード連合の和田と申します。組合員の皆様、特に全ての女性が安心して生活し働くことが出来る社会の実現、安全安心の食品業界の発展に向け、連合活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。



連合長野執行委員
白鳥 浩司(基幹労連)

この度、連合長野執行委員に就任いたしました基幹労連の白鳥浩司と申します。新型コロナウイルスの影響で世の中の動きが大きく変わってしまいました。これからはいよいよWith/Afterコロナとして新たな流れを示していく時でもあります。今こそ「安心社会へ新たなチャレンジ」を推し進めていくことを、連合長野の皆さんと共に微力ながら取り組んでまいります。よろしくお願い致します。



連合長野執行委員
南澤 延幸(国公総連)

この度、執行委員にご承認いただきました「国公総連長野」の南澤と申します。どうぞ、よろしくお願い致します。少数の構成組織のため、何かとご迷惑をお掛けしますが、できる限り頑張りたいと思います。コロナに負けず一致団結して頑張りたいです。



連合長野会計監査
岩倉 朋視(全水道)

この度、連合長野会計監査に就任いたしました松本水道労働組合の岩倉と申します。コロナ禍のなかで、働き方や組合活動の在り方が大きく変わりつつありますが、組合活動の基本である「働く者の生活目線」で連合の仲間の皆様と連帯しながら、日々の活動に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



夢をかなえる 教育ローンキャンペーン

キャンペーン期間 2021年11月1日(月)~2022年4月30日(土)

詳細はこちらをご確認ください

